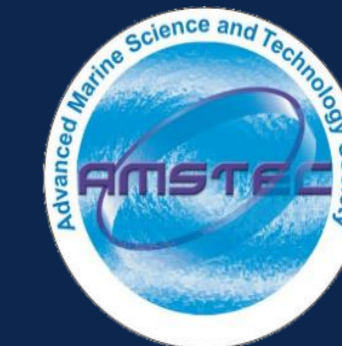


2026年度 海洋理工学会春季大会



シンポジウム | 環境問題に技術で向き合う
～その式：海洋CO₂除去～

会 期 | 6月11日(木) シンポジウム
6月12日(金) 一般講演 企業紹介
(両日ともコンファレンスルーム水星にて企業展示あり)

会 場 | 日本科学未来館 7階 コンファレンスルーム 水星・火星・金星
(東京都江東区青海2-3-6)

大会委員長 兼 コンビナー | 鶴島 修夫 (産業技術総合研究所 環境創生研究部門)

6月11日(木) シンポジウム (コンファレンスルーム火星・金星)

※講演タイトルは変更となる場合がございます。

| | |
|-------------|---|
| 12:00- | 受付開始 |
| 13:00-13:10 | 開会・趣旨説明 |
| 13:10- | ● (基調講演) mCDRとしての鉄散布肥沃化 (OIF) 計画 |
| 13:55 | 本多 牧生 (海洋研究開発機構 地球環境研究部門) |
| 13:55- | ● 相模湾における炭素隔離機能の長期変動：セジメントトラップ観測からの知見 |
| 14:30 | 三野 義尚 (名古屋大学 宇宙地球環境研究所) |
| 14:30- | ● 海洋ネガティブエミッション技術としての海洋アルカリ度増進 |
| 15:05 | 鈴木 淳 (産業技術総合研究所 地質情報研究部門) |
| 15:05-15:25 | 休 憩 |
| 15:25- | ● 海中レーザーCO ₂ 計測が拓く脱炭素への貢献 |
| 16:00 | 染川 智弘 (レーザー技術総合研究所 レーザー計測研究チーム) |
| 16:00- | ● 海藻養殖におけるフリー配偶体の有用性と課題 ー衰退する藻場の機能補完に向けてー |
| 16:35 | 澤山 周平 (水産研究・教育機構 水産資源研究所) |
| 16:35- | ● 日本製鉄の北海道における海の森づくり |
| 17:10 | 宮 架蓮 (日本製鉄株式会社 技術開発本部) |
| 17:10-17:20 | 休 憩 |
| 17:20-17:50 | 🗨️ 総合討論 |
| 18:15-20:15 | 🌙 イブニングセッション 日本科学未来館 7階 展望ラウンジ にて開催 |

6月12日(金) 一般講演 企業紹介 (コンファレンスルーム火星・金星)

12:30-受付開始予定 18:10閉会予定

【企業展示・紹介】 (順不同・敬称略)

株式会社ハマ、株式会社鶴見精機、ミサゴ株式会社、日油技研工業株式会社、いであ株式会社、JFEアドバンテック株式会社

●参加費 (要事前申込)

| | |
|------|--------|
| 大 会 | |
| 正会員 | 3,000円 |
| 学生会員 | 無料 |
| 一般 | 5,000円 |
| 一般学生 | 1,000円 |

| | |
|-------------|--------|
| イブニングセッション | |
| 正会員・一般・賛助会員 | 6,000円 |
| 学生 | 4,000円 |



●協賛 (順不同・敬称略)

随時更新

- 東京大学生産技術研究所海中観測実装工学研究センター
- 特定非営利活動法人日本海洋工学会
- 海洋調査技術学会
- 一般社団法人日本鉄鋼協会
- 一般社団法人エネルギー・資源学会

お問合せ先：海洋理工学会大会事務局 jimukyoku@amstec-member.jp